

日本写真学会主催 第2回天体写真技術セミナー

デジタル技術を駆使した写真技術の進歩のおかげで、かつては難しかった天体写真はより簡単に撮れるようになったと同時に、かつての限界を超えるきれいな画像が得られるようになってきています。今回は、月と星景という身近な天体写真について、それぞれのジャンルの第一人者の講師の方に、その楽しさと美しい写真を得るための撮影法のポイントを解説してもらいます。また、イメージング技術の原理を理解してより高品位の天体写真を目指していただくことを目指して行っている、「天体写真技術研究会」の活動概要も紹介します。

更に上を目指したい天体写真ファン、関連メーカーの技術者、画像技術の研究者の皆様のご参加をお待ちいたしております。奮ってご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

主催：(一社)日本写真学会 天体写真技術セミナー実行委員会

実行委員長：塩田和生 委員：蒔田 剛、山野泰照、小林裕幸、矢口博久、上坂浩光、田島俊之、水口 淳

協賛・協力：

協賛：(公社)日本天文学会、自然科学研究機構 国立天文台、(一社)映像情報メディア学会、(一社)日本印刷学会、(一社)日本画像学会、(一社)画像電子学会、(一社)日本オプトメカトロニクス協会(予定)

協力：(公社)日本写真協会、(一社)日本写真文化協会(予定)

【日時】：2017年7月10日(月) 13:00~17:00(受付開始 12:30)(予定)

【会場】：富士フイルム(株)東京ミッドタウン本社2階 会議室

最寄り駅 都営地下鉄大江戸線「六本木駅」直結 東京メトロ 日比谷線「六本木駅」徒歩4分

千代田線「乃木坂駅」徒歩5分 南北線「六本木一丁目駅」徒歩8分

<http://sp.chizumaru.com/dbh/ffshop/detailmap.aspx?bid=980323&account=ffshop&accmd=1>

【定員】：100名 (定員を超えた場合はお断りする事もございますので、ご了解願います)

【講演プログラム】

13:00~14:10 「月の楽しみ方と撮影法」

白尾 元理 (地質・天体写真家)

□講演概要：日本人は万葉の時代から月を楽しんできた。肉眼で見る月、望遠鏡で見る月、探査機で見る月、いずれの方法でも月を見ることは楽しい。ここでは望遠鏡と探査機での月面撮影法、得られた画像から読みとる月の地形について紹介する。

□作品展示：日本の月探査機「かぐや」の地形カメラで撮影した写真パネル数点、「かぐや」のデータによって作られた直径60センチの月球儀などの展示を予定しています。

14:20~15:20 「夜の風景写真としての天体写真」

中西 昭雄 (天体写真家・(有)ナカニシイメーヅラボ代表取締役)

□講演概要：デジタルカメラの高性能化により、フィルム時代とは比べ物にならないくらいに天体写真は容易に撮影できるようになった。特に「夜の風景写真」とも呼べるような星空の写真や、都市夜景と星の軌跡をミックスした写真は、一般の写真ファンにも受け入れられている。

□作品展示：数点の作品展示を予定しています。

15:30~16:00 「天体写真技術研究会の活動の紹介」

塩田 和生 (日本写真学会 天体写真技術研究会主査)

学会会員向けに3~4ヶ月に1回の頻度で行っている天体写真技術研究会では、(1)デジカメなどの画像機器の内部処理について、その研究や開発の経験がある講演者から、基本的な原理を紹介し、(2)一般写真に対して有効な処理で、天体写真分野で行われている処理をデモなども交えながら比較して、両者の類似点と相違点を明確にしたあと、(3)より高品位の天体写真を得るためのポイントを議論する、というスタイルの活動を行っている。これまでに取り上げたテーマの概要と主なトピックスについて紹介する。

16:00~17:00 「天体写真技術研究会の進め方」全体討議

進行：天体写真技術セミナー実行委員会

本日の講演全体についてご質問、ご意見をお受けし、それに基づき議論を進めます。また、研究会(勉強会)の今後の活動についてもご意見、ご提案をいただきます。

※今後取り上げるべきテーマ候補等の議論、研究会(勉強会)とセミナーの開催方法、頻度などについて全体討議を行います。

*テーマ及び講師については、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了解願います。

一参加申し込みー

◆参加費(講演要旨集代金を含む 当日会場でお支払い下さい)

日本写真学会および協賛学協会会員・・・3,000円 非会員・・・5,000円
学生会員・・・2,000円 学生非会員・・・3,000円

◆参加事前申込方法

・写真学会のホームページからの申し込み <http://www.spstj.org> 日本写真学会トップページの「最新イベント情報」あるいは左上「イベント」よりお入り下さい。申し込みフォーム最下段の備考欄に、資格区分(正会員、協賛学協会会員、賛助会員、非会員、学生会員、学生非会員)をご記入下さい。

・写真学会事務局に、E-mail：spstj@pht.t-kougei.ac.jp あるいはFax：03-3299-5887でお申し込みも頂けますが、その場合は『天体写真技術セミナー参加』と明記の上、参加者氏名、所属(勤務先/通学先)、連絡先(E-mail addressまたはFax/Tel)、資格区分もお知らせ願います。

◆申込締切：2017年6月30日(金)

・定員になり次第締め切らせて頂きます。

日本写真学会事務局天体写真技術セミナー実行委員会
〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大学内
Tel：03-3373-0724 Fax：03-3299-5887
E-mail：spstj@pht.t-kougei.ac.jp